

博物館体験学習「外来魚解剖体験」から見てきたこと

滋賀県立琵琶湖博物館 環境学習交流係 博物館学領域研究 渡邊 俊洋

滋賀県立琵琶湖博物館では来館される学校に向けて希望があれば、外来魚解剖体験を行っている。博物館で外来魚解剖体験を行っているところは数少なく、効果を実証した例もほとんどない。近年、外来魚に対する関心がニュースや動画サイトなどで高まっている。2025 年度に外来魚解剖体験を行った生徒へのアンケート結果から滋賀県外の外来魚問題を抱える地域の博物館で外来魚解剖体験を活用できるかの可能性を探ることを目的に研究を行った。

アンケートを実施したのは、滋賀県では中学校 1 年生（1 校）・中学校 2 年生（1 校）・高校 1 年生（2～3 校）・高校 2 年生（1 校）、岐阜県では中学校 1 年生（1 校）、京都府では中学校 2 年生（1 校）、奈良県では中学校 2 年生（1 校）、兵庫県では中学校 1 年生～3 年生（1 校）、福井県では高校 1 年生（1 校）である。

【地域別】（岐阜県、京都府、滋賀県、奈良県、福井県、兵庫県）

外来魚解剖体験をする前に外来魚問題について知っているかの問いに対して、地域によって似た傾向、違った傾向が見られたが、詳しく知っているとの答えはとても低かった。外来魚解剖体験を学べたかについての問いでは、地域に関わらず、とても学べた・学べたと答えた割合が多かった。

【学年別】（中学 1 年生、中学 2 年生、高校 1 年生）

外来魚解剖体験で学べたかの問いでは高校 1 年生が中学 1 年生、中学 2 年生に比べて、とても学べたと答えた割合が多く、また外来魚解剖体験前後で外来魚問題のイメージが変わったかの問いでも高校 1 年生がとても変わったと答えた割合が中学 1 年生、中学 2 年生に比べて多かった。

【同一学年地域別】（中学 1 年生 岐阜県・滋賀県 中学 2 年生 京都府・滋賀県・奈良県
高校 1 年生 滋賀県・福井県）

外来魚解剖体験で学べたかの問いでは、中学 1 年生での岐阜県・滋賀県と高校 1 年生での滋賀県・福井県をみると、とても学べたと答えた割合が多く、同じような傾向を示した。

【同一地域学年別】（滋賀県 中学 1 年生・中学 2 年生・高校 1 年生）

外来魚解剖体験前に外来魚解剖についてどれだけ知っていましたかの問いに対して、詳しく知っていたと答えた割合は少なかった。外来魚解剖体験で学べたかについての問いはどの学年もとても学べた・学べたと答えた割合が多かった。とても学べたと答えた割合は高校 1 年生が一番多くなっていた。

これらの結果から外来魚解剖体験は滋賀県外の外来魚問題を抱える地域の博物館で行っても効果があることが示唆された。学年による違いから中学生よりも高校生の段階で外来魚解剖体験したほうが、より効果があることが分かった。また、外来魚の講義と解剖の結びつきが弱く、事前に学校で煮干しなどの解剖をしたうえで外来魚解剖体験をうける必要や外来魚解剖体験の中で外来魚の講義と解剖を結び付ける工夫の必要である。滋賀県での学年別で見た結果、琵琶湖学習において外来魚学習の必要性が見られる結果になった。

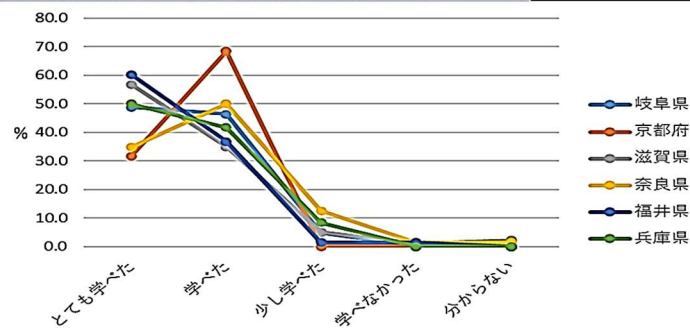
最後に、全国的に外来魚に対する意識調査を行うこと、外来魚に関する授業や体験の研究や研究発表・交流が急務と考えられ、この研究が外来魚解剖における授業等の広がりやそれに関わる研究の広がりへの布石になることを願う。

※ 次ページに結果のグラフの一部を載せている。

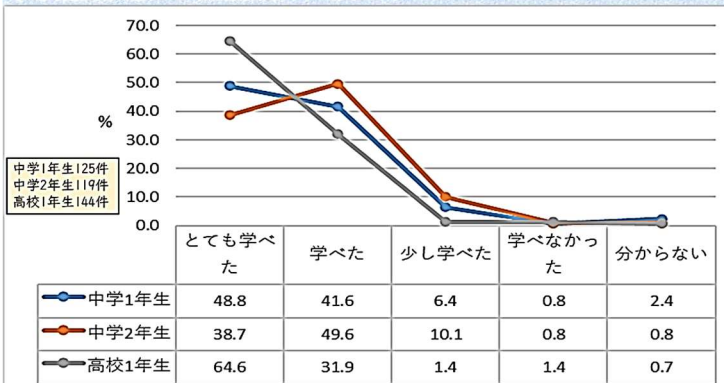
※ 学年別、地域別で全体数が少なかった場合、グラフから除いている場合がある。

【5】琵琶湖博物館での外来魚解剖体験で学べましたか。

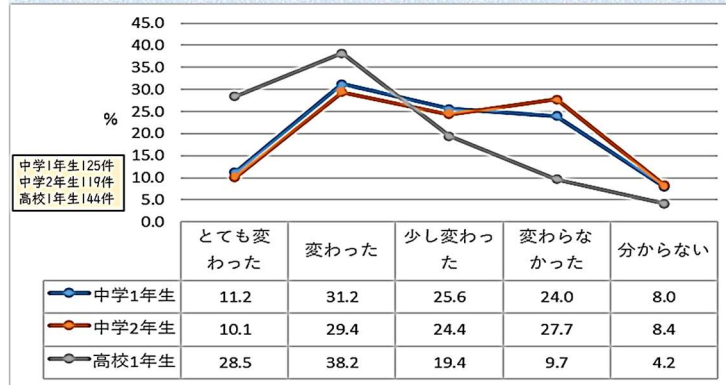
岐阜県 41件 (中1)
京都府 19件 (中1、中2)
滋賀県 175件 (中1、中2、高1、高2)
奈良県 72件 (中2)
福井県 68件 (高1)
兵庫県 12件 (中1、中2)



【5】琵琶湖博物館での外来魚解剖体験で学べましたか。



【7】琵琶湖博物館での外来魚解剖体験をする前と、した後で外来魚問題のイメージが変わりましたか。



【3】琵琶湖博物館での外来魚解剖体験をする前に、外来魚問題について、どれだけ知っていましたか。

滋賀県中1 78件
滋賀県中2 21件
滋賀県高1 76名

